

製品名: CaMKII α ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85374**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 54 kDa

抗原情報

遺伝子名	CaMKII alpha CAMK2A; CAMKA; KIAA0968; Calcium/calmodulin-dependent protein kinase type II subunit
別名	alpha; CaM kinase II subunit alpha; CaMK-II subunit alpha; CAMK2B; CAM2; CAMK2; CAMKB; Calcium/calmodulin-dependent protein kinase type II subunit beta; Ca
遺伝子 ID	815.0
SwissProt ID	Q9UQM7
免疫原	ヒト CaMKII の合成ペプチド

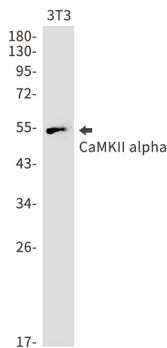
背景

CaM キナーゼ II (CAMK2) は、中枢神経系における主要なキナーゼであり、長期増強および神経伝達物質の放出に関与している可能性がある。興奮性シナプスにおける NMDAR シグナル伝達複合体の構成因子であり、AMPA の NMDAR 依存性増強およびシナプス可塑性を制御する可能性がある。

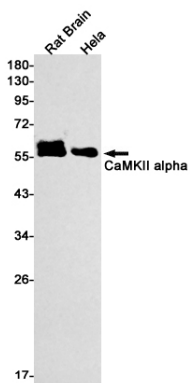
研究分野

-

画像データ



CaMKII アルファ抗体を使用した 3T3 溶解物中の CaMKII アルファのウェスタン ブロット分析。



CaMKII アルファ抗体を使用したラット脳 HeLa 溶解物中の CaMKII アルファのウェスタン ブロット分析。